



Rally challenge 2013



2013年シリーズを締めくくる大舞台。 60台のトヨタラリーカーが新城に集結!

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2013 Round 5 in 新城

主催 モンテカルロオートスポーツクラブ (MASC)

開催日 2013年10月27日 (日)

開催エリア 愛知県内

セレモニアル
スタート会場 新城総合公園

サービスパーク 新城総合公園

ゴール会場 新城総合公園

セクション数 2

SS本数 5

SSトータル距離 18.5 km

総走行距離 約110km

参加台数
60台
クラス1 7台
クラス2 12台
クラス3 11台
クラス4 18台
クラス5 8台
クラス6 4台

出走台数 60台

完走台数 57台 (リタイア3台)

取材媒体
(株) Impress Watch
Car Watch (ウェブサイト)

(合) サンク
プレイドライブ (一般誌)

(株) ソニックビジョン
GAZOO Racing HP (ウェブサイト)

再び全日本ラリー選手権との併催が実現。 最終戦は最大級の盛り上がり!

2013年10月27日、愛知県新城市においてTRDラリーチャレンジin新城が行われました。昨年同様、全日本ラリー選手権最終戦「新城ラリー2013」との併催が実現。JAF国内競技規則の参加台数である60台を超える問い合わせがあるほどの盛況となった。また、台風の影響で開催が危ぶまれたが、当日は雲ひとつ無い快晴に恵まれ、最終戦に相応しい最高の舞台となった。



俳優の哀川翔さんがヴィッツでクラス1に参戦。また、「チーム右京」監督の片山右京さんも訪れ、会場は賑やかな雰囲気に包まれた。





新城総合公園でのセレモニアルスタートで多くのギャラリーに
応援されてのスタートとなった新城ラウンドは、5つのターマック
SSが舞台となる。SS1は、愛知県や新城市の協力で実現した
作手北SS。二車線使えるハイスピードコースで攻め甲斐のある
6.96kmのロングSSとなった。1500cc以上のハイパワークラス
の走りに注目が集まる中、やはりリクラス4の86勢が熾烈な
バトルを展開。86を駆る石田／加藤組が、3.9秒差でリード
する結果となった。

続くSS2は新城総合公園内のギャラリーSS。多くの観客の
声援を受けながらの走行となった。



午後のセクションは難関のSS3「雁峰ショート」。狭くガード
レールのないコースの攻略は、ドライバーの経験とコ・ドラ
イバーとのチームワークが試されるものとなった。毎回デッド
ヒートを繰り広げるクラス2の戸塚／角田組と松岡／清水組
はクラス4に食い込む高次元の走りを見せ、戸塚／角田組
が全体3位のタイムを記録。松岡／清水組もそれに1.5秒差
で追随する結果となった。舞台を再び作手北に移動しての
SS4を経て、最終SSとなる新城総合公園ステージ。全日本戦
が終わった後も会場には多くのギャラリーが残り、熱戦を
走りきった各選手に温かい拍手が送られた。



SS コースレイアウト

Section 1

SS1	ターマック A	6.960 km
SS2	ターマック B	0.950 km

Section 2

SS3	ターマック C	3.510 km
SS4	ターマック A	6.960 km
SS5	ターマック B	0.950 km





1500cc (NCP131) クラス



1500cc (NCP91) クラス



1000cc (SCP10) クラス



トヨタ車 (1500cc 以上) クラス



トヨタ車 (1500cc 未満) クラス



VitzRS TRD Racing (NCP91) 限定クラス

